

■市民意識調査 結果

問1 あなたの性別についておたずねします。(1つに○)

項 目	1	2	3	回答者数
	男性	女性	無回答	
実 数	142	190	5	337
構 成	42.1%	56.4%	1.5%	100.0%

問2 あなたの年齢は次のうちどれですか。(1つに○)

項 目	1	2	3	4	5	6
	20～24 歳	25～29 歳	30～34 歳	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳
実 数	23	27	26	29	27	35
構 成	6.8%	8.0%	7.7%	8.6%	8.0%	10.4%

7	8	9	10	11	
50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	無回答	回答者数
36	40	47	43	4	337
10.7%	11.9%	13.9%	12.8%	1.2%	100.0%

問3 あなたはご結婚されていますか。(1つに○)

項 目	1	2	3	4	回答者数
	未婚	既婚 (事実婚を含む)	結婚したが 離別・死別	無回答	
実 数	69	238	23	7	337
構 成	20.5%	70.6%	6.8%	2.1%	100.0%

問4 あなたの主なお勤めの状況は何ですか。(1つに○)

項 目	1	2	3	4	5	6
	正規の職員	派遣・嘱託・ 契約社員	パート・ アルバイト	自営業主・ 家族従業員	会社役員	学生
実 数	127	33	50	34	12	11
構 成	38.4%	10.0%	15.1%	10.3%	3.6%	3.3%

7	8	9	
専業主婦・ 主夫	無職	その他	回答者数
29	32	3	331
8.8%	9.7%	0.9%	100.0%

問5 問4で、1～5に○をつけた方におたずねします。

あなたのご職業は何ですか。兼業の方は、主な職業のみお答えください。(1つに○)

項 目	1	2	3	4	5	6
	農林水産業	製造業・建設 業・運輸業・ 郵便業	商業・宿泊 業・飲食業・ サービス業	電気・ガス・ 熱供給・水 道業	情報通信・ 情報サービ ス業	医療・介護・福 祉業
実 数	10	93	68	3	4	27
構 成	3.8%	35.8%	26.2%	1.2%	1.5%	10.4%

7	8	9	10	
金融・保険・ 不動産業	教育・学習 支援業	公務員・団体 職員	その他	回答者数
9	9	22	15	260
3.5%	3.5%	8.5%	5.8%	100.0%

問6 あなたのお住まいはどの地域ですか。（1つに○）

項 目	1 滝根町	2 大越町	3 都路町	4 常葉町	5 船引町	6 無回答	回答者数
実 数	42	33	21	42	196	3	337
構 成	12.5%	9.8%	6.2%	12.5%	58.2%	0.9%	100.0%

問7 あなたの家族構成をおたずねします。（1つに○）

項 目	1 単身世帯	2 一世代世帯	3 二世代 （夫婦と 未婚の子・ 夫婦と子 の夫婦）	4 二世代世帯（ひとり 親と未婚 の子）	5 三世代世帯（親と子 と孫）	6 その他	7 無回答	回答者数
実 数	11	48	121	28	110	12	7	337
構 成	3.3%	14.2%	35.9%	8.3%	32.6%	3.6%	2.1%	100.0%

問8 あなたは次のような各分野で、男女の地位が平等になっていると思いますか。
（それぞれの項目ごとに、1つに○）

1 家庭生活において

項 目	1 男性が優遇 されている	2 どちらかといえ ば男性が優遇さ れている	3 男女平等で ある	4 どちらかといえ ば女性が優遇さ れている	5 女性が優遇 されている	6 無回答	回答者数
実 数	48	119	134	25	3	8	337
構 成	14.2%	35.3%	39.8%	7.4%	0.9%	2.4%	100.0%

2 職場において

項 目	1 男性が優遇 されている	2 どちらかといえ ば男性が優遇さ れている	3 男女平等で ある	4 どちらかといえ ば女性が優遇さ れている	5 女性が優遇 されている	6 無回答	回答者数
実 数	44	139	110	20	6	18	337
構 成	13.1%	41.2%	32.6%	5.9%	1.8%	5.3%	100.0%

3 学校教育の場において

項 目	1 男性が優遇 されている	2 どちらかといえ ば男性が優遇さ れている	3 男女平等で ある	4 どちらかといえ ば女性が優遇さ れている	5 女性が優遇 されている	6 無回答	回答者数
実 数	15	60	217	16	0	29	337
構 成	4.5%	17.8%	64.4%	4.7%	0.0%	8.6%	100.0%

4 地域活動の場において

項 目	1 男性が優遇 されている	2 どちらかといえ ば男性が優遇さ れている	3 男女平等で ある	4 どちらかといえ ば女性が優遇 されている	5 女性が優遇 されている	6 無回答	回答者数
実 数	38	147	121	15	1	15	337
構 成	11.3%	43.6%	35.9%	4.5%	0.3%	4.5%	100.0%

5 法律や制度の面において

項 目	1 男性が優遇 されている	2 どちらかといえ ば男性が優遇さ れている	3 男女平等で ある	4 どちらかといえ ば女性が優遇 されている	5 女性が優遇 されている	6 無回答	回答者数
実 数	38	131	128	20	3	17	337
構 成	11.3%	38.9%	38.0%	5.9%	0.9%	5.0%	100.0%

6 社会通念、慣習、しきたり等では

項 目	1 男性が優遇 されている	2 どちらかといえ ば男性が優遇さ れている	3 男女平等で ある	4 どちらかといえ ば女性が優遇 されている	5 女性が優遇 されている	6 無回答	回答者数
実 数	75	176	63	10	1	12	337
構 成	22.3%	52.2%	18.7%	3.0%	0.3%	3.6%	100.0%

問9 あなたは、「男は仕事、女は家庭」という従来の固定的意識についてどう思いますか。（1つに○）

項 目	1 賛成（そう 思う）	2 どちらかとい えば賛成（そう 思う）	3 どちらかとい えば反対（そう 思わない）	4 反対（そう 思わない）	5 どちらとも いえない	6 無回答	回答者数
実 数	16	63	87	95	72	4	337
構 成	4.7%	18.7%	25.8%	28.2%	21.4%	1.2%	100.0%

問10 あなたは、性別に基づく「男らしさ」「女らしさ」という表現について、どう感じますか。（1つに○）

項 目	1 どちらにも 抵抗を感じ る	2 「男らしさ」 だけに抵抗を 感じる	3 「女らしさ」 だけに抵抗を 感じる	4 どちらにも 抵抗を感じ ない	5 どちらとも いえない	6 無回答	回答者数
実 数	76	5	7	172	72	5	337
構 成	22.6%	1.5%	2.1%	51.0%	21.4%	1.5%	100.0%

問11 女性及び男性の生き方として、あなたが望ましいと思うのは、どのような生き方でしょうか。
女性の生き方、男性の生き方両方についてお答えください。

【女性の生き方について】（○は1つだけ）

項 目	1 家庭生活又 は地域活動 よりも、仕 事に専念す る	2 家庭生活又 は地域活動 にも携わる が、あくま でも仕事を 優先させる	3 家庭生活又 は地域活動 と仕事を同 じように両 立させる	4 仕事にも携 わるが、家 庭生活又は 地域活動を 優先させる	5 仕 事 より も、家庭生 活又は地域 活動に専念 する	6 わ か ら な い	7 無回答	回答者数
実 数	3	36	151	80	12	42	13	337
構 成	0.9%	10.7%	44.8%	23.7%	3.6%	12.5%	3.9%	100.0%

【男性の生き方について】（○は1つだけ）

項 目	1	2	3	4	5	6	7	回答者数
	家庭生活又は地域活動よりも、仕事に専念する	家庭生活又は地域活動にも携わるが、あくまでも仕事を優先させる	家庭生活又は地域活動と仕事を同じように両立させる	仕事にも携わるが、家庭生活又は地域活動を優先させる	仕事よりも、家庭生活又は地域活動に専念する	わからない	無回答	
実 数	17	126	140	18	0	23	13	337
構 成	5.0%	37.4%	41.5%	5.3%	0.0%	6.8%	3.9%	100.0%

問12 あなたの家庭では、次にあげるような家事を、主にどなたが分担していますか。

それぞれの項目ごとに、1つに○をつけ、1日あたりの概ねの時間をご記入ください。

1 食事のしたく

項 目	1	2	3	4	5	6	7	回答者数
	主として夫	主として妻	夫婦で	家族全員	その他の家族	該当しない	無回答	
実 数	6	228	20	19	28	15	21	337
構 成	1.8%	67.7%	5.9%	5.6%	8.3%	4.5%	6.2%	100.0%

項 目	1	2	3	4	5	6	7	8	回答者数
	1時間以内	2時間以内	3時間以内	4時間以内	5時間以内	6時間以内	7時間以上	無回答	
実 数	42	120	89	9	0	1	0	76	337
構 成	12.5%	35.6%	26.4%	2.7%	0.0%	0.3%	0.0%	22.6%	100.0%

2 食事のあと片付け

項 目	1	2	3	4	5	6	7	回答者数
	主として夫	主として妻	夫婦で	家族全員	その他の家族	該当しない	無回答	
実 数	7	201	36	36	24	16	17	337
構 成	2.1%	59.6%	10.7%	10.7%	7.1%	4.7%	5.0%	100.0%

項 目	1	2	3	4	5	6	7	8	回答者数
	1時間以内	2時間以内	3時間以内	4時間以内	5時間以内	6時間以内	7時間以上	無回答	
実 数	211	46	4	0	0	1	0	75	337
構 成	62.6%	13.6%	1.2%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	22.3%	100.0%

3 掃除

項 目	1	2	3	4	5	6	7	回答者数
	主として夫	主として妻	夫婦で	家族全員	その他の家族	該当しない	無回答	
実 数	5	189	53	39	19	17	15	337
構 成	1.5%	56.1%	15.7%	11.6%	5.6%	5.0%	4.5%	100.0%

項 目	1	2	3	4	5	6	7	8	回答者数
	1時間以内	2時間以内	3時間以内	4時間以内	5時間以内	6時間以内	7時間以上	無回答	
実 数	210	38	8	0	1	1	0	79	337
構 成	62.3%	11.3%	2.4%	0.0%	0.3%	0.3%	0.0%	23.4%	100.0%

4 洗濯

項 目	1	2	3	4	5	6	7	
	主として 夫	主として 妻	夫婦で	家族全員	その他の 家族	該当しな い	無回答	回答者数
実 数	9	207	33	32	25	16	15	337
構 成	2.7%	61.4%	9.8%	9.5%	7.4%	4.7%	4.5%	100.0%

項 目	1	2	3	4	5	6	7	8	
	1 時間 以内	2 時間 以内	3 時間 以内	4 時間以 内	5 時間以 内	6 時間 以内	7 時間 以上	無回答	回答者数
実 数	196	49	12	0	2	0	0	78	337
構 成	58.2%	14.5%	3.6%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	23.1%	100.0%

5 家族の介護や看護

項 目	1	2	3	4	5	6	7	
	主として 夫	主として 妻	夫婦で	家族全員	その他の 家族	該当しな い	無回答	回答者数
実 数	5	56	33	18	10	176	39	337
構 成	1.5%	16.6%	9.8%	5.3%	3.0%	52.2%	11.6%	100.0%

項 目	1	2	3	4	5	6	7	8	
	1 時間 以内	2 時間 以内	3 時間 以内	4 時間 以内	5 時間 以内	6 時間 以内	7 時間 以上	無回答	回答者数
実 数	34	15	5	1	3	1	6	272	337
構 成	10.1%	4.5%	1.5%	0.3%	0.9%	0.3%	1.8%	80.7%	100.0%

6 地域活動（PTAや町内会活動等）

項 目	1	2	3	4	5	6	7	
	主として 夫	主として 妻	夫婦で	家族全員	その他の 家族	該当しな い	無回答	回答者数
実 数	98	25	72	18	18	73	33	337
構 成	29.1%	7.4%	21.4%	5.3%	5.3%	21.7%	9.8%	100.0%

項 目	1	2	3	4	5	6	7	8	
	1 時間 以内	2 時間 以内	3 時間 以内	4 時間 以内	5 時間 以内	6 時間 以内	7 時間 以上	無回答	回答者数
実 数	87	25	2	0	0	2	0	221	337
構 成	25.8%	7.4%	0.6%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	65.6%	100.0%

問 1 3 次にあげた結婚、家庭、離婚に関する考え方について、それぞれあなたのお考えに最も近いものをお選びください。（それぞれの項目ごとに、1つに○）

1 結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい

項 目	1	2	3	4	5	6	
	そう思う	どちらかとい えばそう 思う	どちらかとい えばそう 思わない	そう思わな い	わからない	無回答	回答者数
実 数	157	66	36	53	12	13	337
構 成	46.6%	19.6%	10.7%	15.7%	3.6%	3.9%	100.0%

2 男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである

項 目	1	2	3	4	5	6	回答者数
	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	
実 数	17	61	59	170	21	9	337
構 成	5.0%	18.1%	17.5%	50.4%	6.2%	2.7%	100.0%

3 女性は結婚したら自分のことより、夫や子どもを中心に考えて生活したほうがよい

項 目	1	2	3	4	5	6	回答者数
	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	
実 数	16	84	75	133	19	10	337
構 成	4.7%	24.9%	22.3%	39.5%	5.6%	3.0%	100.0%

4 結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はない

項 目	1	2	3	4	5	6	回答者数
	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	
実 数	81	52	69	84	41	10	337
構 成	24.0%	15.4%	20.5%	24.9%	12.2%	3.0%	100.0%

5 結婚しても相手に満足できないときは離婚すればよい

項 目	1	2	3	4	5	6	回答者数
	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	
実 数	57	81	48	71	68	12	337
構 成	16.9%	24.0%	14.2%	21.1%	20.2%	3.6%	100.0%

6 一般に、今の社会では離婚すると女性のほうが不利である

項 目	1	2	3	4	5	6	回答者数
	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	
実 数	69	91	32	84	50	11	337
構 成	20.5%	27.0%	9.5%	24.9%	14.8%	3.3%	100.0%

7 男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしく育てるべきである

項 目	1	2	3	4	5	6	回答者数
	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	
実 数	49	111	57	83	29	8	337
構 成	14.5%	32.9%	16.9%	24.6%	8.6%	2.4%	100.0%

8 夫婦別姓の結婚が認められてもよい

項 目	1	2	3	4	5	6	回答者数
	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	
実 数	88	54	50	84	52	9	337
構 成	26.1%	16.0%	14.8%	24.9%	15.4%	2.7%	100.0%

9 男性も家事や子育てなどの家庭の責任を分担するべきである

項 目	1	2	3	4	5	6	回答者数
	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	
実 数	171	118	13	13	14	8	337
構 成	50.7%	35.0%	3.9%	3.9%	4.2%	2.4%	100.0%

問14 あなたのお子さんには、どの程度の教育を受けさせたいと思いますか。

お子さんがいらっしゃる方、お子さんが既に学校を終えられた方も、ご自分に女の子と男の子がいると仮定してお答えください。

【女の子の場合】（1つに○）

項 目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	回答者数
	中学校	高等学校	各種学校・専修学校	短期大学	大学	大学院	その他	わからない	無回答	
実 数	1	42	86	25	143	4	10	14	12	337
構 成	0.3%	12.5%	25.5%	7.4%	42.4%	1.2%	3.0%	4.2%	3.6%	100.0%

【男の子の場合】（1つに○）

項 目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	回答者数
	中学校	高等学校	各種学校・専修学校	短期大学	大学	大学院	その他	わからない	無回答	
実 数	0	35	60	3	197	7	11	15	9	337
構 成	0.0%	10.4%	17.8%	0.9%	58.5%	2.1%	3.3%	4.5%	2.7%	100.0%

問15 次の世代を担う子どもたちに対して、家庭や学校で人権や男女平等意識の育成を重視した教育が重要であるという考え方がありますが、どのようなことが必要だと思いますか。（○はいくらでも）

項 目		実 数	構 成
1	学校における、特別活動やクラブ活動等の役割分担について、男女を問わず、生徒個人の希望と能力を重視する	202	59.9%
2	学校における、進路指導や職業教育について、男女を問わず、生徒個人の希望や能力を重視して行う	226	67.1%
3	学校において、人権や男女平等に関する授業を行う	129	38.3%
4	学校のクラス名簿に男女混合名簿の導入を推進する	35	10.4%
5	家庭教育学級、PTA等の会合などを活用し、保護者や地域の方を対象とした人権や男女平等に関する講座を行う	63	18.7%

6	学校の教員に対し、人権や男女平等に関する研修を行う	77	22.8%
7	女性の校長や教頭を増やす	60	17.8%
8	今のままでよい	24	7.1%
9	その他	7	2.1%
10	わからない	40	11.9%
	総合回答数	863	256.1%
	回答者数	337	100.0%

問16 現在、働いている方にお伺いします。現在の職場で、仕事の内容や待遇面において、女性は男性に比べ差別されていると思いますか。（1つに○）

項 目	1	2	3	4	回答者数
	差別されている と思う	そのようなこと はないと思う	わからない	無回答	
実 数	72	151	38	76	337
構 成	21.4%	44.8%	11.3%	22.6%	100.0%

問17 問16で、「1 差別されていると思う」と答えた方にお聞きします。
それは、具体的にどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

項 目	1	2	3	4	5	総回答数	回答者数
	賃金に差が ある	昇進、昇格 に差別があ る	能力を正当 に評価しな い	結婚したり、 子どもが生ま れたりすると 仕事を続けに くい雰囲気がある	その他		
実 数	44	38	37	32	0	151	72
構 成	61.1%	52.8%	51.4%	44.4%	0.0%	209.7%	100.0%

問18 仕事と生活について、あなたの考え方にもっとも近いものを教えてください。（1つに○）

項 目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	回答者数
	「仕事」 を優先 したい	「家庭 生活」を 優先し たい	「地域・ 個人 の生活」 を優先 したい	「仕事」 と「家庭 生活」を 両立し たい	「仕事」 と「地域・ 個人の 生活」を 両立し たい	「家庭 生活」と 「地域・ 個人の 生活」を 両立し たい	「仕事」 と「家庭 生活」と 「地域・ 個人の 生活」を 両立し たい	わから ない	無回答	
実 数	19	35	10	132	21	12	77	13	18	337
構 成	5.6%	10.4%	3.0%	39.2%	6.2%	3.6%	22.8%	3.9%	5.3%	100.0%

問 19 それでは、あなたの現実（現状）にもっとも近いものをお答えください。（1つに○）

項 目	1 「仕事」 を優先 している	2 「家庭 生活」を 優先し ている	3 「地域・ 個人」の 生活を 優先し ている	4 「仕事」 と「家庭 生活」を 両立し ている	5 「仕事」 と「地 域・個人 の生活」 を両立 してい る	6 「家庭 生活」と 「地域・ 個人」の 生活を 両立し ている	7 「仕事」 と「家庭 生活」と 「地域・ 個人」の 生活を 両立し ている	8 わから ない	9 無回答	回答者数
実 数	106	44	8	77	17	12	47	20	6	337
構 成	31.5%	13.1%	2.4%	22.8%	5.0%	3.6%	13.9%	5.9%	1.8%	100.0%

問 20 あなたは、一般的に女性が職業を持つことについてどうお考えになりますか。
あなたのお考えに一番近いものを選んでください。（1つに○）

項 目	1 女性は職 業を持た ないほう がよい	2 結婚する までは、 職業を持 つほうが よい	3 子どもが できるま では、職 業を持つ ほうがよ い	4 子どもが できたら 職業を辞 め、子ど もが大き くなった ら再就職 するほう がよい	5 職業は一 生持ち続 けるほう がよい	6 その他	7 わから ない	8 無回答	回答者数
実 数	1	10	15	67	193	22	25	4	337
構 成	0.3%	3.0%	4.5%	19.9%	57.3%	6.5%	7.4%	1.2%	100.0%

問 21 お子さんのいる家庭にお聞きします。出産の際に、母親又は父親が育児休業
制度を利用なさいましたか。（1つに○）

項 目	1 母親が利用 した	2 父親が利用 した	3 母親と父親 の両方が利 用した	4 利用しなか った	回答者数
実 数	55	1	4	146	206
構 成	26.7%	0.5%	1.9%	70.9%	100.0%

問 22 女性が働き続けるために必要なことは何だと思えますか。特に重要だと思うものを選んで
ください。（○は3つまで）

項 目	実 数	構 成
1 賃金、仕事内容など、労働条件面での男女差をなくす	87	25.8%
2 パート、派遣労働等の労働条件を改善する	69	20.5%
3 労働時間の短縮や休日の増加、就業時間に柔軟性を持たせるなど、働きやすい環境とする	150	44.5%
4 セクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ）のない職場をつくる	44	13.1%
5 女性に対して研修や職業訓練の機会を確保する	11	3.3%
6 女性に対して昇進、昇格の機会を確保する	34	10.1%
7 女性自身が意欲・能力を高める	33	9.8%

8	育児・介護のための休業制度、諸手当を充実する	117	34.7%
9	託児施設、託児サービスを充実する	104	30.9%
10	介護施設、介護サービスを充実する	24	7.1%
11	育児・介護等で退職した後に再雇用する制度を充実する	82	24.3%
12	家族の理解や協力を得る	66	19.6%
13	家事・育児・介護は女性がするものという社会の意識を改める	75	22.3%
14	その他	4	1.2%
15	わからない	10	3.0%
16	無回答	8	2.4%
	総回答数	918	272.4%
	回答者数	337	100.0%

問23 あなたは、男性が家事・育児を行うことについて、どのようなイメージをお持ちですか。
(〇はいくつでも)

	項 目	実 数	構 成
1	男性も家事・育児を行うことは、当然である	206	61.1%
2	家事・育児を行う男性は、時間の使い方が効率的で、仕事もできる	100	29.7%
3	男性自身も充実感が得られる	74	22.0%
4	子どもにいい影響を与える	191	56.7%
5	仕事と両立させることは、現実として難しい	82	24.3%
6	家事・育児は女性の方が向いている	37	11.0%
7	妻が家事・育児をしていないと誤解される	31	9.2%
8	周囲から冷たい目で見られる	15	4.5%
9	男性は、家事・育児を行うべきではない	5	1.5%
10	その他	6	1.8%
11	特にない	9	2.7%
12	わからない	12	3.6%
13	無回答	4	1.2%

総回答数	772	229.1%
回答者数	337	100.0%

問24 男性が、仕事以外の生活も重視した働き方を選択することについて、あなたが受け入れられるものはどれですか。（〇はいくつでも）

項 目	実 数	構 成
1 育児・介護のための休暇を取得する	169	50.1%
2 リフレッシュのための休暇を取得する	167	49.6%
3 育児・介護のための短時間勤務制度を活用する	119	35.3%
4 仕事と育児・介護を両立するため、仕事の負担を軽減してもらう	88	26.1%
5 仕事と育児・介護を両立するため、賃金下がっても、転職する	15	4.5%
6 育児・介護のためにいったん離職する	7	2.1%
7 主夫として、家事・育児・介護を行う	35	10.4%
8 その他	3	0.9%
9 特にない	22	6.5%
10 わからない	38	11.3%
11 無回答	8	2.4%
総回答数	663	196.7%
回答者数	337	100.0%

問25 家族の介護が必要な場合、あなたはどのようにしますか（していますか）。（1つに〇）

項 目	1	2	3	4	5	6	回答者数
	行政や外部のサービスには頼らず、自宅で介護したい（している）	ホームヘルパー等の在宅福祉サービスを利用しながら主に自宅で介護したい（している）	特別養護老人ホーム等の施設で介護を受けさせたい（受けさせている）	その他	わからない	無回答	
実 数	11	122	143	3	45	13	337
構 成	3.3%	36.2%	42.4%	0.9%	13.4%	3.9%	100.0%

問26 問25で、「1 行政や外部のサービスには頼らず、自宅で介護したい(している)」または「2 ホームヘルパー等の在宅福祉サービスを利用しながら主に自宅で介護したい(している)」とお答えになった方におたずねします。

自宅で介護する(している)場合の主な介護者は誰ですか。(1つに○)

項 目	1 主に、自分が介護すると思う(している)	2 主に、自分の配偶者が介護すると思う(している)	3 主に、その他の家族(女性)が介護すると思う(している)	4 主に、その他の家族(男性)が介護すると思う(している)	5 その他	6 わからない	7 無回答	回答者数
実 数	59	35	18	3	6	8	3	132
構 成	44.7%	26.5%	13.6%	2.3%	4.5%	6.1%	2.3%	100.0%

問27 あなたが、女性の人権が尊重されていないと感じるのは、どのようなことですか。

(○はいくつでも)

	項 目	実 数	構 成
1	売春・買春(いわゆる「援助交際」を含む)	67	19.9%
2	ポルノ産業や女性の働く風俗営業	51	15.1%
3	女性のヌード写真などを掲載した雑誌、女性の媚びたポーズなどを使用した広告、女性の身体を強調したテレビ番組など	42	12.5%
4	女性の容姿を競うミス・コンテスト	21	6.2%
5	職場におけるセクシュアル・ハラスメント	133	39.5%
6	家庭内における夫から妻に対する暴力(なぐるなど)	121	35.9%
7	「女流○○」「未亡人」のように女性だけに用いられる言葉	24	7.1%
8	「女は家庭」「女は補助的仕事」など、男女の固定的な役割分担意識や価値観を押し付けること	167	49.6%
9	その他	8	2.4%
10	特にない	34	10.1%
11	わからない	39	11.6%
12	無回答	11	3.3%
	総回答数	718	213.1%
	回答者数	337	100.0%

問 2 8 女性は、妊娠、出産を担う性であることからわかるように、男性と女性では異なる体や心の問題に直面することがあります。

男女が生涯にわたり心身共に健康であるためには、どのようなことが大切だと思いますか。
(○はいくつでも)

項 目		実 数	構 成
1	女性が、性生活について主体的・総合的に判断する力をつけること	93	27.6%
2	妊娠、出産、避妊、中絶に関する情報の提供	87	25.8%
3	学校における人権尊重及び健康の視点に立った性教育の実施	115	34.1%
4	思春期、青年期、更年期、老年期にあわせた健康づくりの推進	155	46.0%
5	女性専用外来の設置などに代表される、性差医療の充実	72	21.4%
6	心身にわたる様々な悩みに対応する相談体制の整備	107	31.8%
7	職場等でのメンタルヘルス体制の充実	71	21.1%
8	その他	10	3.0%
9	特にない	18	5.3%
10	わからない	41	12.2%
11	無回答	8	2.4%
総回答数		777	230.6%
回答者数		337	100.0%

問 2 9 あなたは、次のような人権侵害を受けたり、身近で見聞きしたことがありますか。
(それぞれの項目ごとに、あてはまるものすべてに○)

1 セクハラ

項 目	1	2	3	4	5	
	自分が受けた	身近で見聞きした	マスコミ等で聞いたことはある	知らない	無回答	回答者数
実 数	28	48	172	57	32	337
構 成	8.3%	14.2%	51.0%	16.9%	9.5%	100.0%

2 ストーカー

項 目	1	2	3	4	5	
	自分が受けた	身近で見聞きした	マスコミ等で聞いたことはある	知らない	無回答	回答者数
実 数	16	41	187	56	37	337
構 成	4.7%	12.2%	55.5%	16.6%	11.0%	100.0%

3 DV

項 目	1	2	3	4	5	
	自分が受けた	身近で見聞きした	マスコミ等で聞いたことはある	知らない	無回答	回答者数
実 数	19	38	189	55	36	337
構 成	5.6%	11.3%	56.1%	16.3%	10.7%	100.0%

問30 問29で、「自分が受けた」に1つ以上○をつけた方にお聞きします。

あなたはそのことを誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。(1つに○)

項 目	1	2	3	
	相談した	どこ(誰)にも相談しなかった	無回答	回答者数
実 数	16	28	1	45
構 成	35.6%	62.2%	2.2%	100.0%

問31 問30で、「2. どこ(誰)にも相談しなかった」と答えた方にお聞きします。

どこ(誰)にも相談しなかったのはなぜですか。(あてはまるものすべてに○)

項 目		実 数	構 成
1	どこ(誰)に相談してよいのか分からなかったから	7	25.0%
2	恥ずかしくて誰にも言えなかったから	3	10.7%
3	相談してもむだだと思ったから	10	35.7%
4	相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けると思ったから	9	32.1%
5	自分が受けている行為が暴力とは認識していなかったから	3	10.7%
6	相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思ったから	2	7.1%
7	自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけると思ったから	7	25.0%
8	世間体が悪いと思ったから	2	7.1%
9	他人を巻き込みたくなかったから	3	10.7%
10	そのことについて思い出したくなかったから	4	14.3%
11	自分にも悪いところがあると思ったから	2	7.1%
12	相手の行為は愛情の表現だと思ったから	0	0.0%
13	相談するほどのことではないと思ったから	10	35.7%
14	その他	3	10.7%
15	無回答	1	3.6%

	総回答数	66	235.7%
	回答者数	28	100.0%

問32 あなたは、配偶者からの暴力について、相談できる窓口としてどのようなものを知っていますか。あなたがご存知のものをすべてお選びください。（〇はいくつでも）

項目	1	2	3	4	5	6	7
	警察	法務局、地方法務局、人権擁護委員	保健福祉（福祉）事務所、女性相談員	女性のための相談支援センター、男女共生センター	県庁、市役所	裁判所	民間の機関（弁護士会、民間シェルターなど）
実数	206	37	72	97	45	25	47
構成	61.1%	11.0%	21.4%	28.8%	13.4%	7.4%	13.9%

8	9	10		
その他	相談窓口として知っているところはない	無回答	総回答数	回答者数
3	47	71	650	337
0.9%	13.9%	21.1%	192.9%	100.0%

問33 職業以外に、次のような社会活動、地域活動の中で、あなたが参加しているものをすべてあげてください。（〇はいくつでも）

項目	1	2	3	4	5	6	7
	各種ボランティア、NPO	自治会・町内会の役員活動	子ども会・青少年グループの世話	PTA活動	各種女性団体の活動	消費者団体等の消費者活動	趣味・サークル・スポーツ等の活動
実数	36	82	46	56	16	3	78
構成	10.7%	24.3%	13.6%	16.6%	4.7%	0.9%	23.1%

8	9	10	11	12	13		
政治活動・労働組合活動	環境・美化・自然保護活動	国際交流、国際理解活動	その他	参加しているものはない	無回答	総回答数	回答者数
10	19	6	7	135	9	503	337
3.0%	5.6%	1.8%	2.1%	40.1%	2.7%	149.3%	100.0%

問34 市では、政策、方針決定に関わる役職の女性の割合が全国平均と比べて低い現状にあります。あなたが、次にあげるような政策、方針決定に関わる役職において、今後女性がもっと増えたほうがよいと思うものはどれですか。（〇はいくつでも）

項 目		実 数	構 成
1	都道府県、市（区）町村の首長	103	30.6%
2	国会議員、都道府県議員、市議会議員	119	35.3%
3	国家公務員、地方公務員の管理職	105	31.2%
4	裁判官、検察官、弁護士	71	21.1%
5	大学教授	28	8.3%
6	国連など国際機関の管理職	37	11.0%
7	企業の管理職	97	28.8%
8	起業家、経営者	70	20.8%
9	労働組合の幹部	42	12.5%
10	農協の役員	27	8.0%
11	自治会、町内会の役員	55	16.3%
12	PTAの役員	20	5.9%
13	その他	8	2.4%
14	今のままでよい	23	6.8%
15	わからない	84	24.9%
16	無回答	12	3.6%
	総回答数	901	267.4%
	回答者数	337	100.0%

問35 今後、女性と男性がともに仕事、家庭、育児、介護、地域活動等に積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。（〇は3つまで）

項 目		実 数	構 成
1	男女の役割分担についての社会通念、習慣、しきたりを改めること	104	30.9%
2	学校教育や生涯学習の場において、男女共同参画についての学習を充実すること	52	15.4%
3	男女ともに、家事などができるようしつけや育て方をすること	122	36.2%

4	男性が生活面において自立できるような能力を身に付けること	68	20.2%
5	女性自身が経済的に自立し、社会的責任を果たせるような能力を身に付けること	66	19.6%
6	行政や民間、地域社会などにおける政策・方針決定の場に女性を積極的に登用すること	34	10.1%
7	雇用機会や昇進など、職場における男女の対等な取り扱いを周知徹底すること	48	14.2%
8	労働時間短縮や、男女ともに取得しやすい育児、介護、ボランティア等の休暇・休業制度を普及させること	117	34.7%
9	年功序列、終身雇用等の従来の雇用制度を見直し、再雇用や中途採用枠の拡大など柔軟な制度を普及させること	69	20.5%
10	パートタイマー、派遣労働者等の労働条件を向上させること	74	22.0%
11	官民ともに育児・介護に係る施設や、家事・育児・介護に係るサービス等を充実すること	81	24.0%
12	その他	3	0.9%
13	わからない	29	8.6%
14	無回答	9	2.7%
	総回答数	876	259.9%
	回答者数	337	100.0%

問36 防災・災害対応について、性別に配慮した対応が必要だと思いますか。（1つに○）

項 目	1	2	3	4	5	6	
	必要がある	どちらかといえば必要がある	どちらかといえば必要はない	必要ない	わからない	無回答	回答者数
実 数	131	113	10	13	52	18	337
構 成	38.9%	33.5%	3.0%	3.9%	15.4%	5.3%	100.0%

問37 防災・災害対応において、性別に配慮した対応で必要だと思うものはありますか。（○はいくつでも）

	項 目	実 数	構 成
1	被災者に対する相談体制	105	31.2%
2	災害時の救援医療体制（乳幼児、高齢者、障がい者、妊産婦へのサポート体制）	216	64.1%
3	公的施設の備蓄品のニーズ把握、災害時に支給する際の配慮	103	30.6%
4	避難所の設備（男女別のトイレ、更衣室、授乳室、洗濯干場等）	250	74.2%
5	避難所運営の責任者に男女がともに配置され、避難所運営や被災者対応に男女両方の視点が入ること	155	46.0%
6	災害対策本部に男女がともに配置され、対策に男女両方の視点が入ること	153	45.4%

7	災害復旧・復興計画に男女がともに参画し、計画に男女両方の視点が入ること	122	36.2%
8	その他	2	0.6%
9	無回答	20	5.9%
	総回答数	1,126	334.1%
	回答者数	337	100.0%

問38 政治・経済・地域などの各分野で女性の参加が進み、女性のリーダーが増えるとどのような影響があると思いますか。（〇はいくつでも）

項 目		実 数	構 成
1	多様な視点が加わることにより、新たな価値や商品・サービスが創造される	168	49.9%
2	人材・労働力の確保につながり、社会全体に活力を与えることができる	91	27.0%
3	女性の声が反映されやすくなる	165	49.0%
4	国際社会から好印象を得ることができる	35	10.4%
5	男女問わず優秀な人材が活躍できるようになる	179	53.1%
6	男女問わず仕事と家庭の両方を優先しやすい社会になる	130	38.6%
7	労働時間の短縮など働き方の見直しが進む	54	16.0%
8	男性の家事・育児などへの参加が増える	85	25.2%
9	今より仕事以外のことが優先され、業務に支障を来すことが多くなる	15	4.5%
10	男性のポストが減り、男性が活躍しづらくなる	13	3.9%
11	保育・介護などの公的サービスの必要性が増大し、家計負担及び公的負担が増大する	39	11.6%
12	その他	6	1.8%
13	特にない	9	2.7%
14	わからない	30	8.9%
15	無回答	9	2.7%
	総回答数	1028	305.0%
	回答者数	337	100.0%

問３９ 政治・経済・地域などの各分野で女性のリーダーを増やすときに阻害となるものは何だと思いますか。（〇はいくつでも）

項 目		実 数	構 成
1	現時点では、必要な知識や経験などを持つ女性が少ないこと	95	28.2%
2	女性自身がリーダーになることを希望しないこと	75	22.3%
3	上司・同僚・部下となる男性や顧客が女性リーダーを希望しないこと	113	33.5%
4	長時間労働の改善が十分ではないこと	108	32.0%
5	企業などにおいては、管理職になると広域異動が増えること	58	17.2%
6	保育・介護・家事などにおける夫などの家族の支援が十分でないこと	132	39.2%
7	保育・介護の支援などの公的サービスが十分ではないこと	115	34.1%
8	その他	3	0.9%
9	特にない	18	5.3%
10	わからない	46	13.6%
11	無回答	10	3.0%
	総回答数	773	229.4%
	回答者数	337	100.0%

問４０ 女性の活躍推進の取組に関する情報のうち、どの情報が特に必要になると感じますか。（〇はいくつでも）

項 目		実 数	構 成
1	保育所や幼稚園に関する情報（場所、保育料など）	153	45.4%
2	放課後児童クラブに関する情報（場所、利用料など）	125	37.1%
3	介護・家事の支援サービスに関する情報（内容、利用方法など）	132	39.2%
4	就職・再就職のための職業訓練に関する情報（利用方法、相談先など）	97	28.8%
5	起業・NPO活動のための情報（支援内容、相談先など）	29	8.6%
6	仕事と育児・介護との両立支援制度に関する情報（内容、利用方法など）	146	43.3%
7	出産・育児などを経ながら就業を継続している女性のモデル事例に関する情報	91	27.0%
8	積極的に家事・育児に参画する男性のモデル事例に関する情報	50	14.8%

9	ワーク・ライフ・バランスの推進や、働き方の見直しの実践例に関する情報	86	25.5%
10	その他	2	0.6%
11	特にない	15	4.5%
12	わからない	42	12.5%
13	無回答	9	2.7%
	総回答数	977	289.9%
	回答者数	337	100.0%

問４１ 問４０であなたが選んだ情報を入手する際、どの媒体を特に利用したいと思いますか。
(○はいくつでも)

項 目		実 数	構 成
1	新聞、雑誌	141	41.8%
2	テレビ、ラジオ	157	46.6%
3	パソコン（ホームページなど）	113	33.5%
4	携帯電話、スマートフォン、タブレット（アプリ・ホームページなど）	179	53.1%
5	政府や地方自治体が発行する情報誌	129	38.3%
6	その他	2	0.6%
7	特にない	9	2.7%
8	わからない	22	6.5%
9	無回答	12	3.6%
	総回答数	764	226.7%
	回答者数	337	100.0%

問４２ 「男女共同参画社会」を実現するために、今後、行政はどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

項 目		実 数	構 成
1	法律や制度の面で見直しを行う	67	19.9%
2	国・地方公共団体審議会委員や管理職など、政策決定の場に女性を積極的に登用する	82	24.3%
3	民間企業・団体等の管理職に女性の登用が進むように支援する	64	19.0%

4	女性や男性の生き方や悩みに関する相談の場を提供する	71	21.1%
5	従来、女性が少なかった分野（研究者等）への女性の能力開発や就労支援を充実させる	54	16.0%
6	保育の施設・サービスを充実させる、高齢者の施設や介護サービスを充実させる	173	51.3%
7	男女の平等と相互の理解や協力について学習機会を充実する	54	16.0%
8	労働時間の短縮や在宅勤務の普及・啓発を行うなど男女共に働き方の見直しを進める	101	30.0%
9	子育てや介護中であっても仕事が続けられるよう支援する	195	57.9%
10	子育てや介護等でいったん仕事を辞めた人の再就職を支援する	155	46.0%
11	男女の平等と相互の理解や協力について広報・PR する	55	16.3%
12	女性に対する暴力の防止や被害者への支援を充実させる	60	17.8%
13	その他	1	0.3%
14	特になし	11	3.3%
15	わからない	23	6.8%
16	無回答	10	3.0%
	総回答数	1176	349.0%
	回答者数	337	100.0%

○ ご意見・ご要望

男女共同参画の推進について、ご意見、ご要望がありましたらご自由にご記入ください。

(略)